

令和6年度（下半期）

うるま市下水道事業 業務状況説明書

令和6年10月1日から令和7年3月31日まで

うるま市水道部

1. 事業の概況

(1) 総括事項

本市下水道事業は、市民の衛生的で快適な生活環境を支え、河川等の公共用水域の水質保全を図るため、効率的な事業運営を念頭に、下水道接続の推進や計画的な建設改良事業の実施を重点的に取り組んでいます。

(2) 業務状況

令和6年度の公共下水道業務状況については、水洗化人口は71,372人で、前年度に比べ994人(1.41%)増加しています。接続率は83.90%と前年度の82.88%に比べ1.02%増加しています。また、総汚水処理量は、8,811,608^mで、前年度に比べ250,282^m(2.92%)増加し、有収水量は、7,978,623^mで前年度に比べ42,245^m(0.53%)減少しています。有収率につきましては、90.55%となり、前年度の93.69%に比べ3.14ポイントの減少となっています。

農業集落排水業務状況については、水洗化人口は131人で、前年度に比べ5人(3.68%)減少しています。水洗化率は38.64%と前年度の39.08%に比べ0.44%減少しています。また、総汚水処理量は、10,457^mで、前年度に比べ424^m(4.23%)増加し、有収水量は、12,787^mで前年度に比べ339^m(2.58%)減少しています。有収率につきましては、122.3%となり、前年度の130.8%に比べ8.5ポイントの減少となっています。

(3) 工事状況

令和6年度の公共下水道整備状況については、令和5年度からの繰越事業を含め事業費1,119,289,100円で、本年度施工した管渠総延長は2,925mとなりました。令和5年度繰越工事においては、新前原処理分区前原地内下水道工事(第1工区)外6件の工事を行いました。なお、田場処理分区天願地内下水道工事(第2工区)外3件については、令和7年度へ繰り越しをしております。

雨水事業については、主に浸水対策として安慶名排水区の整備工事を行い、令和5年度繰越工事で施工した安慶名第2雨水幹線の管渠延長は208mとなりました。なお、安慶名第3雨水幹線整備工事外2件については、令和7年度へ繰り越しをしております。

石川終末処理場については、令和5年度繰越工事において前原第3中継ポンプ場、前原第4中継ポンプ場の防水、外壁塗装、建具等の更新工事を行いました。なお、令和6年度工事の嘉手苅中継ポンプ場、山城中継ポンプ場の改築に係る実施設計(機械・電気設備)は、令和7年度へ繰り越しをしております。

令和6年度の事業費財源内訳は国庫補助金379,386,370円、県補助金58,254,240円、下水道事業債503,100,000円、他会計繰入金9,523,780円、繰越工事資金114,314,400円、自己資金54,719,310円となっています。

(4) 議会議決事項

議案番号	種 別	議決年月日	件 名
議案第95号	第180回定例会	令和6年12月12日	令和6年度うるま市下水道事業会計補正予算(第4号)
議案第 6号	第181回定例会	令和7年 3月12日	令和6年度うるま市下水道事業会計補正予算(第5号)
議案第13号	第181回定例会	令和7年 3月21日	令和7年度うるま市下水道事業会計予算

(5) 職員に関する事項

令和7年3月31日現在の職員数は、21人です。〔管理者を除く〕

区分	令和6年度下半期	令和5年度下半期	増減
損益勘定支弁職員	(1)15	(1)17	(0)△2
資本勘定支弁職員	6	6	0
計	(1)21	(1)23	(0)△2

※()内は再任用短時間勤務職員(内書き)

2 業務量の概況

(1) 業務量

ア 公共下水道事業

		単位	令和6年度	令和5年度	増減	比率（％）
行政区域内人口		人	126,931	126,454	477	100.38
処理区域内人口		人	85,067	84,919	148	100.17
普及率		％	67.02	67.15	△ 0	99.80
水洗化人口		人	71,372	70,378	994	101.41
水洗化率		％	83.90	82.88	1.02	101.24
排水戸数		栓	27,448	26,943	505	101.87
総汚水 処理量	10月～3月	m ³	4,306,596	4,178,754	127,842	103.06
	1日平均	m ³	23,663	22,835	828	103.63
有収 水量	10月～3月	m ³	3,984,762	3,974,115	10,647	100.27
	1日平均	m ³	21,894	21,716	178	100.82
有収率(10月～3月)		％	92.53	95.10	△ 2.6	97.29

イ 農業集落排水事業

		単位	令和6年度	令和5年度	増減	比率 (%)
行政区域内人口		人	339	348	△ 9	97.41
処理区域内人口		人	339	348	△ 9	97.41
普及率		%	100.00	100.00	0	100.00
水洗化人口		人	131	136	△ 5	96.32
水洗化率		%	38.64	39.08	-0.44	98.88
排水戸数		栓	68	73	△ 5	93.15
総汚水 処理量	10月～3月	m ³	4,102	4,450	△ 348	92.18
	1日平均	m ³	23	24	△ 2	92.69
有収 水量	10月～3月	m ³	5,597	5,915	△ 318	94.62
	1日平均	m ³	31	32	△ 2	95.14
有収率(10月～3月)		%	136.45	132.92	3.5	102.65

(2) 期間中における用途別使用水量と下水道料金調定額の状況

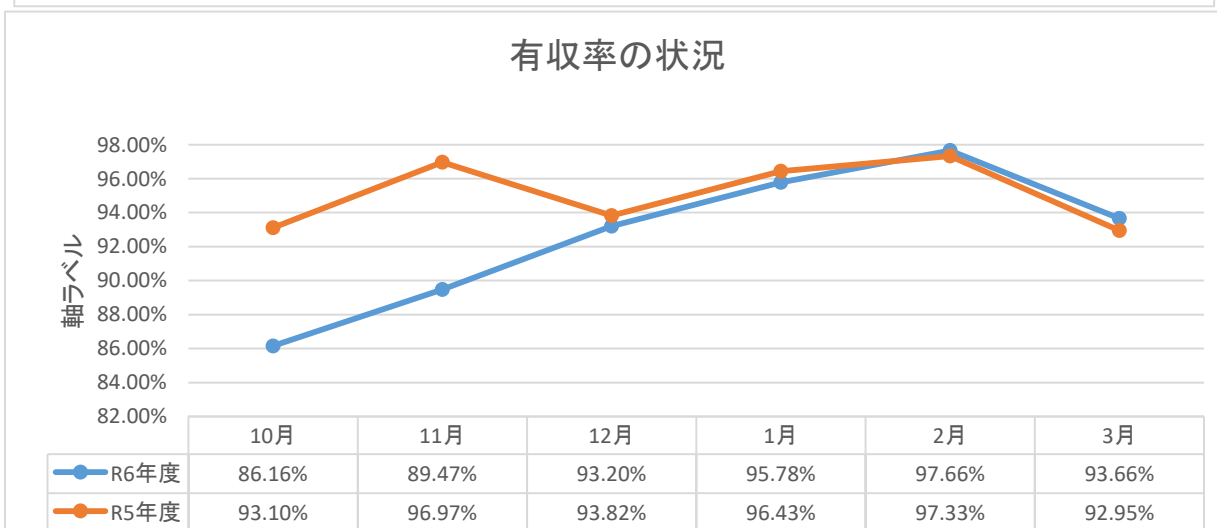
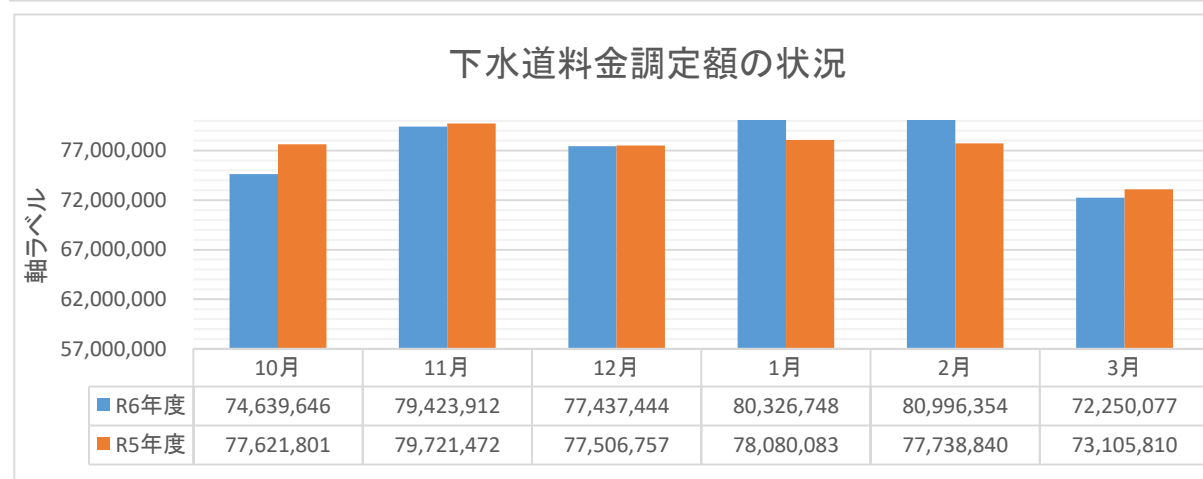
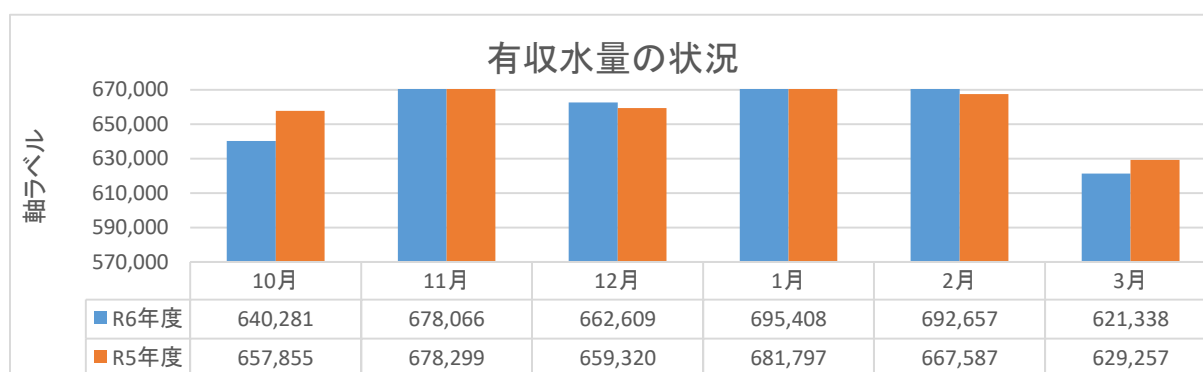
令和6年10月1日～令和7年3月31日

	有収水量(m ³)		比較(m ³)	
	令和6年度	令和5年度	前年度比較	比率
家庭用	2,950,180	2,933,074	17,106	100.58
業務用	981,213	969,140	12,073	101.25
基地使用	58,966	71,901	△ 12,935	82.01
合計	3,990,359	3,974,115	16,244	100.41

	下水道料金調定額(円)		比較(円)	
	令和6年度	令和5年度	前年度比較	比率
家庭用	278,050,399	276,407,920	1,642,479	100.59
業務用	176,023,074	173,934,355	2,088,719	101.20
基地使用	11,000,708	13,432,488	△ 2,431,780	81.90
合計	465,074,181	463,774,763	1,299,418	100.28

(3) 月別総汚水量、有収水量、調定額等の状況

月別	総汚水量 (m³)	有収水量 (m³)	調定額 (円)	有収率 (%)	調定件数
10月	743,168	640,281	74,545,288	86.16%	26,801
11月	757,843	678,066	79,343,399	89.47%	26,801
12月	710,956	662,609	77,361,930	93.20%	26,822
1月	726,038	695,408	80,257,777	95.78%	26,810
2月	709,286	692,657	80,924,185	97.66%	26,860
3月	663,408	621,338	72,177,160	93.66%	27,061
合計	4,310,698	3,990,359	464,609,739	92.65%	161,155



3 工事の概況

(1) 建設改良工事の状況

単位:円

		令和6年度	令和5年度	増減	比率(%)
1	汚水管渠建設工事	903,866,200	439,404,500	464,461,700	205.7
2	雨水管渠建設工事	211,778,600	104,901,500	106,877,100	201.88
3	処理場建設工事	3,644,300	1,006,500	2,637,800	362.08
合計		1,119,289,100	545,312,500	573,976,600	205.26

(2) 期中における契約の状況

単位:円

(令和6年10月1日から令和7年3月31日までの契約で契約金額が100万円以上)

	工事等の名称	契約年月日	完了予定年月日	契約金額
1	R6安慶名第3雨水幹線試掘工事(その3)	令和6年11月5日	令和6年12月20日	1,045,000
2	R6田場処理分区天願地内下水道工事(第2工区)	令和7年3月17日	令和7年11月18日	50,226,000
3	屋慶名第2雨水幹線災害復旧工事(令和6年災第3号)	令和7年3月19日	令和7年9月16日	23,903,000
4	R6赤道第1雨水幹線バイパス管設置工事	令和7年3月19日	令和7年8月22日	28,380,000
5	R6石川処理区石川44号線下水道付帯工事	令和7年3月24日	令和7年4月30日	6,468,000

4. 経理の状況

(1) 予算執行状況

ア 収益的収入及び支出

単位：円

区 分		予 算 額	執 行 済 額	執行率 (%)	執行未済額
収 入	下水道事業収益	2,622,886,000	2,622,349,708	99.98	536,292
	営業収益	1,062,761,000	1,071,270,217	100.80	△ 8,509,217
	下水道使用料	924,787,000	932,523,323	100.84	△ 7,736,323
	受託工事収益	1,000	0	0.00	1,000
	他会計負担金	54,335,000	53,156,000	97.83	1,179,000
	その他営業収益	83,638,000	85,590,894	102.33	△ 1,952,894
	営業外収益	1,560,113,000	1,550,627,169	99.39	9,485,831
	受取利息及び配当金	2,000	61	3.05	1,939
	他会計補助金	255,944,000	242,843,000	94.88	13,101,000
	他会計負担金	395,123,000	366,444,000	92.74	28,679,000
	国県補助金	61,028,000	60,121,186	98.51	906,814
	長期前受金戻入	833,933,000	833,831,939	99.99	101,061
	引当金戻入益	192,000	193,275	100.66	△ 1,275
	消費税及び地方消費税還付金	12,680,000	45,291,045	357.18	△ 32,611,045
	雑収益	1,211,000	1,902,663	157.12	△ 691,663
	特別利益	12,000	452,322	3,769.35	△ 440,322
支 出	下水道事業費	2,631,714,000	2,557,947,054	97.20	73,766,946
	営業費用	2,483,490,000	2,416,296,253	97.29	67,193,747
	污水管渠費	185,971,000	183,392,304	98.61	2,578,696
	雨水管渠費	43,807,000	42,526,762	97.08	1,280,238
	処理場費	231,264,000	215,885,187	93.35	15,378,813
	ポンプ場費	154,456,000	144,995,709	93.88	9,460,291
	排水設備費	106,073,000	92,996,845	87.67	13,076,155
	総係費	155,782,000	136,893,154	87.87	18,888,846
	流域下水道建設負担	331,544,000	325,203,835	98.09	6,340,165
	減価償却費	1,273,152,000	1,272,962,365	99.99	189,635
	資産減耗費	1,441,000	1,440,092	99.94	908
	営業外費用	142,221,000	141,517,197	99.51	703,803
	支払利息	141,824,000	141,140,312	99.52	683,688
	雑支出	397,000	376,885	94.93	20,115
	特別損失	503,000	133,604	26.56	369,396
	予備費	5,500,000	0	0.00	5,500,000

イ 資本的収入及び支出

単位：円

区 分		予 算 額	執 行 済 額	執行率 (%)	執行未済額
収 入	資本的収入	1,445,007,000	824,240,052	57.0	620,766,948
	企業債	663,068,000	408,500,000	61.6	254,568,000
	補助金	674,854,000	328,073,052	48.6	346,780,948
	負担金	107,083,000	87,667,000	81.9	19,416,000
	固定資産売却代金	0	0	-	0
	他会計借入金	1,000	0	0.0	1,000
	出資金	1,000	0	0.0	1,000
支 出	資本的支出	1,963,978,000	1,304,801,364	66.4	659,176,636
	建設改良費	1,095,925,000	447,789,503	40.9	648,135,497
	企業債償還金	857,013,000	857,010,861	100.0	2,139
	他会計借入金償還金	1,000	0	0.0	1,000
	その他資本支出	1,000	1,000	100.0	0
	予備費	11,038,000	0	0.0	11,038,000

※資本的収入の執行済額824,240,052円のうち、17,779,765円は翌年度繰越される支出の財源に充当する。また資本的支出の執行未済額648,135,497円のうち、593,583,000円は次年度へ繰り越す。

ウ 資本的収入及び支出（繰越）

単位：円

区 分		予 算 額	執 行 済 額	執行率 (%)	執行未済額
収 入	資本的収入	731,322,628	716,106,058	97.9	15,216,570
	企業債	393,100,000	386,700,000	98.4	6,400,000
	補助金	338,222,628	329,406,058	97.4	8,816,570
支 出	資本的支出	880,822,000	864,174,580	98.1	16,647,420
	建設改良費	880,822,000	864,174,580	98.1	16,647,420

(2)損益計算書及び貸借対照表

令和6年度の損益計算書及び貸借対照表は、次のとおりとなっております。

令和6年度 うるま市下水道事業損益計算書			
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)			
			(単位：円)
1	営業収益		
(1)	下水道使用料	849,948,442	
(2)	受託工事収益	0	
(3)	他会計負担金	53,156,000	
(4)	その他営業収益	<u>77,975,733</u>	981,080,175
2	営業費用		
(1)	汚水管渠費	170,116,493	
(2)	雨水管渠費	38,660,695	
(3)	処理場費	199,105,773	
(4)	ポンプ場費	131,839,314	
(5)	排水設備費	87,754,707	
(6)	総係費	129,600,681	
(7)	流域下水道維持管理負担金	295,639,850	
(8)	減価償却費	1,272,962,365	
(9)	資産減耗費	<u>1,440,092</u>	<u>2,327,119,970</u>
	営業損失		1,346,039,795
3	営業外収益		
(1)	受取利息及び配当金	61	
(2)	他会計補助金	242,843,000	
(3)	他会計負担金	366,444,000	
(4)	国県補助金	60,121,186	
(5)	長期前受金戻入	833,831,939	
(6)	引当金戻入益	193,275	
(7)	雑収益	<u>1,906,392</u>	1,505,339,853
4	営業外費用		
(1)	支払利息	141,140,312	
(2)	雑支出	<u>13,649,666</u>	<u>154,789,978</u>
	経常利益		4,510,080
5	特別利益		
(1)	固定資産売却収益	0	
(2)	過年度損益修正益	411,235	
(3)	その他特別利益	<u>0</u>	411,235
6	特別損失		
(1)	固定資産売却損	0	
(2)	過年度損益修正損	115,880	
(3)	その他特別損失	<u>8,900</u>	<u>124,780</u>
	当年度純利益		4,796,535
	その他未処分利益剰余金変動額		<u>152,792,841</u>
	当年度未処分利益剰余金		<u>157,589,376</u>

令和6年度 うるま市下水道事業貸借対照表
(令和7年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地	建物	580,286,862
ロ 建 物	911,732,201	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 97,060,960</u>	814,671,241
ハ 構 築 物	33,089,545,617	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 4,796,009,575</u>	28,293,536,042
ニ 機 械 及 び 装 置	2,367,187,132	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 868,795,500</u>	1,498,391,632
ホ 車 両 運 搬 具	576,694	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 31,887</u>	544,807
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	6,544,388	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,781,640</u>	4,762,748
ト 建 設 仮 勘 定		<u>189,384,333</u>

有 形 固 定 資 産 合 計

31,381,577,665

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 地 上 権	0
ロ 施 設 利 用 権	2,012,719,323
ハ ソ フ ト ウ ェ ア	2,940,754
ニ その他無形固定資産	<u>0</u>

無 形 固 定 資 産 合 計

2,015,660,077

(3) 投 資

イ 出 資 金	3,900,000
ロ そ の 他 投 資 金	<u>9,310</u>
投 資 合 計	<u>3,909,310</u>

固 定 資 産 合 計

33,401,147,052

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金	563,387,831
(2) 未 収 金	
イ 営 業 未 収 金	184,996,982
貸 倒 引 当 金	<u>△ 244,971</u>
ロ 営 業 外 未 収 金	184,752,011
ハ そ の 他 未 収 金	118,158,210
未 収 金 合 計	<u>37,186,000</u>
(3) 前 払 金	340,096,221
(4) そ の 他 流 動 資 産	47,095,000
イ 保 管 有 価 証 券	<u>50,000</u>
そ の 他 流 動 資 産 合 計	<u>50,000</u>

流 動 資 産 合 計

950,629,052

資 産 合 計

34,351,776,104

負 債 の 部

(単位 : 円)

3	固 定 負 債			
(1)	企 業 債			
イ	建設改良費等の財源に充て るための企業債	6,759,392,708		
ロ	その他の企業債	<u>2,308,210,670</u>		
	企業債合計		9,067,603,378	
(2)	他 会 計 借 入 金			
イ	建設改良費等の財源に充 てるための長期借入金	0		
ロ	その他の長期借入金	<u>300,000,000</u>		
	他 会 計 借 入 金 合 計		<u>300,000,000</u>	
	固 定 負 債 合 計			9,367,603,378
4	流 動 負 債			
(1)	企 業 債			
イ	建設改良費等の財源に充 てるための企業債	642,294,544		
ロ	その他の企業債	<u>197,015,455</u>		
	企業債合計		839,309,999	
(2)	他 会 計 借 入 金			
イ	その他の長期借入金	<u>0</u>		
	他 会 計 借 入 金 合 計		0	
(3)	未 払 金			
イ	営業未払金	199,227,865		
ロ	営業外未払金	600		
ハ	その他の未払金	<u>69,386,927</u>		
	未 払 金 合 計		268,615,392	
(4)	引 当 金			
イ	賞与引当金	11,026,574		
ロ	法定福利費引当金	<u>2,343,524</u>		
	引 当 金 合 計		13,370,098	
(5)	そ の 他 流 動 負 債			
イ	預り金	921,677		
ロ	預り有価証券	<u>50,000</u>		
	その他流動負債合計		<u>971,677</u>	
	流 動 負 債 合 計			1,122,267,166
5	繰 延 収 益			
	長期前受金	26,190,867,999		
	収益化累計額	<u>△ 4,164,283,748</u>		
	繰 延 収 益 合 計			22,026,584,251
	負 債 合 計			32,516,454,795

資 本 の 部

6	資 本 金			1,236,439,239
7	剰 余 金			
(1)	資 本 剰 余 金			
イ	国・県補助金	322,353,439		
ロ	受贈財産評価額	43,724,390		
ハ	他会計補助金	61,964,622		
ニ	他会計負担金	13,250,243		
ホ	その他資本剰余金	<u>0</u>		
	資本剰余金合計		441,292,694	
(2)	利 益 剰 余 金			
イ	減債積立金	0		
ロ	建設改良積立金	0		
ハ	当年度未処分利益剰余金	<u>157,589,376</u>		
	利 益 剰 余 金 合 計		<u>157,589,376</u>	
	剰 余 金 合 計			598,882,070
	資 本 合 計			1,835,321,309
	負 債 資 本 合 計			34,351,776,104

5. 令和6年度予算編成の基本方針

- (1) 職員一人ひとりが下水道事業の現状と課題を認識し、企業の経済性の発揮、公共の福祉の増進、企業の効率的な運営並びに健全経営を踏まえ、予算編成に取り組むこと。
- (2) 平成31年3月に策定した「うるま市下水道事業経営戦略」の経営の基本方針と効率的な経営合理化の取り組み事項を踏まえ、予算編成に取り組むこと。

■うるま市下水道事業経営戦略における経営の基本方針

事業面への対応

- 1 普及率及び水洗率の向上
- 2 スtockマネジメント計画を踏まえた計画的な建設改良事業の実施

財政面への対応

- 1 収入の確保(下水道接続促進の取り組み強化、一般会計繰入金の確保)
- 2 経費の削減(効率的な維持管理方法の検討、維持管理費用の縮減)
- 3 地方債残高の縮減

経営基盤への取り組み

- 1 人材育成と適正な人員配置
- 2 危機管理体制の充実

- (3) 各係は、これまでの業務実績や執行状況を踏まえ、経費の節減・合理化に取り組むとともに、最少の経費で最大の効果を挙げる、予算編成に取り組むこと。
- (4) 各課は、予算編成要領を踏まえ、予算見積書（予算要求明細書）を作成すること。

6. 令和7年度予算の概要

○業務の予定量について

業務の予定量は、排水戸数27,837戸(対前年度当初比193戸・0.7%増)、年間総排水量 8,192,748 m^3 (対前年度当初比62,578 m^3 ・0.75%減)、1日平均排水量22,446 m^3 (対前年度当初比120 m^3 ・0.5%減)、主要な建設改良事業として污水管渠整備工事等850,358千円、終末処理場改築更新等 121,700千円、集落排水施設更新等324,939千円となっています。

○収益的収入及び支出について

収益的収入及び支出の予定額は、収益的収入額2,639,985千円(対前年度比10,121千円・0.4%増)、収益的支出額2,672,316千円(対前年度比57,859千円・2.21%増)となっています。

収益的収入は、営業収益が1,091,555千円・1.9%の増となっており、主に下水道使用料の増が要因となっています。(対前年度比14,180千円・1.5%増)

下水道使用料の内訳は、家庭用が562,656千円(1,908千円・0.33%増)、業務用が352,808千円(1,318千円・0.37%減)、基地使用が43,219千円(17,278千円・66.60%増)、終末処理場使用料1,500千円(169千円・12.69%増)、農業集落排水が1,101千円(42千円・3.67%減)となっています。

収益的支出は、営業費用が70,413千円・2.9%増となっています。内訳として污水管渠費が21,050千円・12.4%の増、雨水管渠費が835千円・4.3%の増、処理場費が58,475千円・23.3%増、ポンプ場費が8,357千円・5.5%減、排水設備費が6,136千円・6.3%増、総係費が6,910千円・4.6%減、流域下水道維持管理負担金が4,884千円・1.4%減、減価償却費が4,068千円・0.3%の減となっています。

○資本的収支及び支出について

資本的収入及び支出の予定額は、資本的収入額1,730,869千円(対前年度比313,301千円・22.1%増)、資本的支出額2,225,919千円(対前年度比296,598千円・15.3%増)となっており、収支不足額495,050千円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額30,643千円、過年度分損益勘定留保資金235,514千円及び当年度損益勘定留保資金228,893千円で補てんするものとする。

資本的収入は、企業債96,600千円、県補助金189,862千円などの増で313,301千円増となっています。

資本的支出は、建設改良費が314,271千円の増額となっており、主に雨水管渠建設費63,483千円の増、ポンプ場建設費196,077千円の増となっています。